

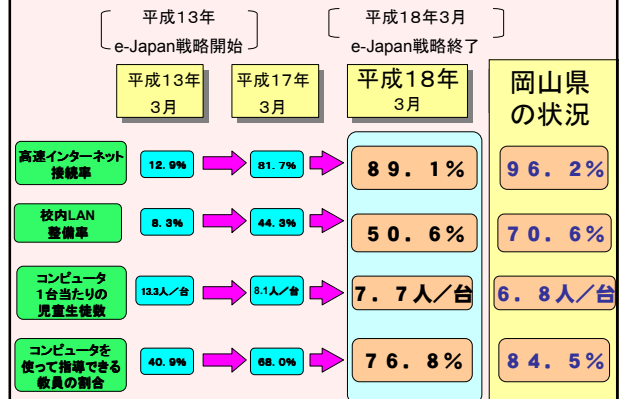
教員のICT活用指導力の基準の 具体化・明確化に関する検討会(第2回)

- 試案作成に向けて - H18.11.07

岡山市立藤田中学校
平松 茂です



1. 教員のICT活用指導力の現状



ある中学校の現状

OSは Win98

校内LANは 未整備

スクリーンは シーツ！ ↑動画はビデオ

プレゼンは 手書きをOHCで！

CD-ROMデータを ビデオに？

その上 生徒指導 困難

あまりに ひどい！



進んだ状況

岡山県の場合

コンテンツの配信 教育センター 情報教育センター
啓発と豊富な事例 教育センター 情報教育センター
先進的・意欲的な研究と報告

進みにくい要因

インフラ未整備 スキル不足 研修不足
情報教育の誤解
コンピュータやインターネットを活用する授業
情報教育の目標の不徹底
ICTで授業改善 の意識不足

藤田中でも ICT活用



バック
転



藤田中でも ICT活用



- ・H18. 8末 職員LAN更新
- ・H18. 8末 V-LANに変更
- ・H18. 11. 23 ネットデイ

今後 有効活用の研究



模造紙に



1 ICT, ICT活用指導力

ICT活用指導力

- ①分かる授業,
 - ②情報教育(情報活用能力育成),
 - ③校務の情報化
- 「分かる授業」に焦点「学力に寄与する」
ICTを活用した授業を実践できる力量

2 操作可能教員・指導可能教員

「操作可能, 指導可能」は曖昧 → 明確化
指導可能でも指導経験のない者 → 指導経験へ

3 学習指導要領との関係

小・中学校の学習指導要領

「コンピュータや情報通信ネットワークの活用」

情報教育の目標,
「情報活用の実践力」「情報の科学的な理解」「情報社会に参画する態度」 → 啓発・周知
指導の体系化

4 緊急性

ネットワーク社会特有の事案
→ 教師の指導力 モラル,セキュリティの認識上

5 ICT活用の背景

いじめ, 不登校 LD, ADHD等
→ 現実的・具体的な項目

6 インフラ整備の遅れ, 研修不足

全般的に学校へ普及
更新? 研修参加困難 校内研修 → ピンポイント

7 発達年齢との関係

一律の基準 学校種別に特色実践
→ 学校種別に多少基準に違いを

基準の枠組み(案)

学校種別 工夫

操 作	ハードウェア知識
	ハードウェア操作
指 導	Webコンテンツ選択技能
	ソフトウェア活用 ・教育用アプリケーション
	授業の設計と評価 ・活用イメージ・簡単教材作成
モラル	セキュリティの知識と実践力
	情報モラル指導力

評価基準は

自己チェックすることにより啓発!!

- ・インフラ整備の推進を加速
- ・情報教育の目標を啓発
- ・指導・授業に直結する力量形成
- ・モラル・セキュリティの意識向上